



令和二年は新型コロナウイルス感染症への不安をもちながら、職員一同、組織として個人として一生懸命にとりくみました。その中でも笑顔をたやみず平常心で、明るい日常生活をご利用者と共に、過ごすことができておりますことに、心より感謝申し上げます。状況はめまぐるしく、変化していくことも事実ですが、変わらざるおだやかに、お過ごしただけできるよう、令和三年度の目標を「美しい言葉と笑顔で向き合おう」とし、職員一同とめてまいります。

1、地域社会への貢献

地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムを推進するため、施設サービス、在宅サービス、それぞれの事業所のおよみを生かし、地域住民の方々とさらに信頼関係を構築してまいります。晃宝会として、地域の潜在的ニーズ、顕在的ニーズにしっかりと向きあい、積極的に役割を果たします。

2、感染症や災害への備え

新型コロナウイルス感染症等の感染症対策の徹底や地域と連携した災害への備えをさらに強化していきます。委員会活動や、各事業所間連携、関係機関からの情報収集を行い、研修会や実際の想定訓練を通して学んだことを共有、感染症や災害等への対応力強化を図ります。

3、多様化への対応

長年の実績や経験をもとに、さらに質の高いサービス提供を行うために、オンライン等の研修機会を増やし、知識や技術のみならず人間力の向上をめざします。多種多様化する支援要介護高齢者の方々のニーズにできる限りよりよい、あたたかみのあるサービス提供を行い、ご満足いただけるようとてめまます。

4、学ぶ意欲を大切にする働きやすい職場づくり

学ぶ意欲を向上するためには、自己覚知を行い、目標を持ち、その目標を職員で共有し、お互いにはげましあうことが大切です。理念に沿って質の高いサービスが提供できるよう、目標達成に向けて職員への支援を行います。ロボットやICTの活用により業務効率化、負担軽減につとめ、職員が自己の役割や責任を認識、協調性や積極性が発揮される働きやすい職場環境をとめます。

5、施設の整備や拡充

平成8年開園のあじさい園においては、年々改修箇所も増えていきます。ご利用者に日々快適にお過ごしいただけるよう、ひとつひとつの課題に丁寧にとりくみます。また緊急時には、ご利用者、職員への不安や不自由解消を第一に、早急に対応します。

6、法人運営の基盤強化

法人運営の基盤強化を図るため、安定的な収入の確保につとめ、一方で経費削減を図るなど、バランスのとれた適正な収支の維持にとりくみます。地域のニーズに応じ、地域貢献につながる、新規事業の計画を行い、法人の安定的な運営につとめます。

3/3 ひな祭り会

あかりをつけましょ ぼんぼりに～♪
あじさい園では、2月中旬から運転手さんの手で豪華な七段飾りのお雛様が飾られます。今年もみなさんで少女の気分に戻って歌いうさぎ饅頭を頂いて賑やかに祝いしました。長くて寒かった冬が終わりを告げ、あたたかな春の息吹を感じる一日でした。



園庭の早咲き桜が、3月中旬から咲き始めました。

室内でもお花見の雰囲気を楽しめるよう、うすもも色の和紙をちぎって貼って、桜のお花を作りました。

来年は、みなさんでお花見遠足に行けるといいですね。



3/28 ちぎり絵で桜の花をつくろう



4月行事予定

3日(土) 創立記念日 11日(月) 喫茶
18日(月) 喫茶 25日(日) お誕生日会



お知らせ

県内のコロナ感染者増加に伴い、当分の間緊急以外の面会を中止いたします。